

博物館・美術館・中央図書館 3 館コラボレーション企画展示

絵本で見る地球

会期 7月21日(金)
～9月10日(日)
会場 2階情報コーナー

毎年恒例、博物館・美術館・中央図書館の3館コラボレーション企画。今年度は3館をめぐってスタンプを押し、オリジナルのブックカバーを作りますよ！

博物館では、美術館の特別展「プラティスラヴァ世界絵本原画展 絵本の50年これまでとこれから」と博物館の夏期特別展「川原の石のメッセージーひろって学ぶ大地の成り立ちー」に関連して、地質、地震、岩石・鉱物、気象など、地球科学を扱った絵本とその関連資料を展示します。絵本の一部は自由にご覧いただけます。絵本は子ども向け…と思って侮るなかれ。実は一冊にかなりの情報がつまっています。お子さんはもちろん、大人の方もぜひ手に取ってみてください。



↑博物館のスタンプのひとつ。3館それぞれ2種類ずつ、計6種のスタンプが用意されています。どんな図柄かは各館まわってのお楽しみ。

関連行事

「いつどこで地震が起きたかわかる 震源くんをつくろう」

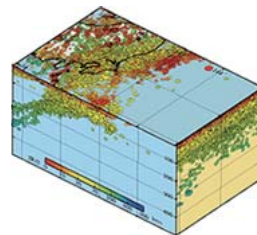
地震が起きた場所を立体的に見ることができる地震活動立体模型を作ります。
日時：8月3日(木) 午後1時～1時50分 会場：2階情報コーナー前

「どれが一番ゆれやすい？ 共振模型をつくろう」

地震の揺れ方によって、揺れやすいビルの高さが変わります。それがわかる模型を作ります。
日時：8月17日(木) 午後1時～1時50分 会場：2階情報コーナー前

「魚が浮いたり沈んだり 浮沈子をつくろう」

容器を押ししたり離したりすると中の魚が浮き沈みする浮沈子というおもちゃを作ります。
日時：9月10日(日) 午後1時30分～3時 会場：1階科学教室



※いずれの行事も無料、時間内であればいつでも参加できます。工作にかかる時間は10～15分程度です。